

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年06月03日

計画の名称	総合的な下水道整備の推進												
計画の期間	令和05年度～令和06年度(2年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	豊橋市												
計画の目標	・老朽化した施設を統廃合し、地区ごとで処理していた汚水をまとめて処理することで、より一層の効率的な事業運営を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	260	A	260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R5当初	中間目標値	最終目標値 R6末
1	汚水幹線整備率を0.0%(R5当初)から100.0%(R6末)に増加 処理区編入により中島処理場へ汚水を送る幹線整備の進捗割合 $\text{汚水幹線整備率}(\%) = (\text{幹線整備延長}(\text{m})) / (\text{幹線総延長}(\text{m}))$	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				R05	R06	R07	R08	R09			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（	改築	野田地区施設再構築（広	設計、工事（吉田方污水幹線	豊橋市	■	■				200		—
											小計						200		
水道・下水道事業	A07-002	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処	改築	野田地区施設再構築（広	設計、工事（処理場撤去 1	豊橋市	■					60		—
											小計						60		
												合計					260		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	29	45			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	29	45			
前年度からの繰越額 (d)	0	16			
支払済額 (e)	13	34			
翌年度繰越額 (f)	16	27			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

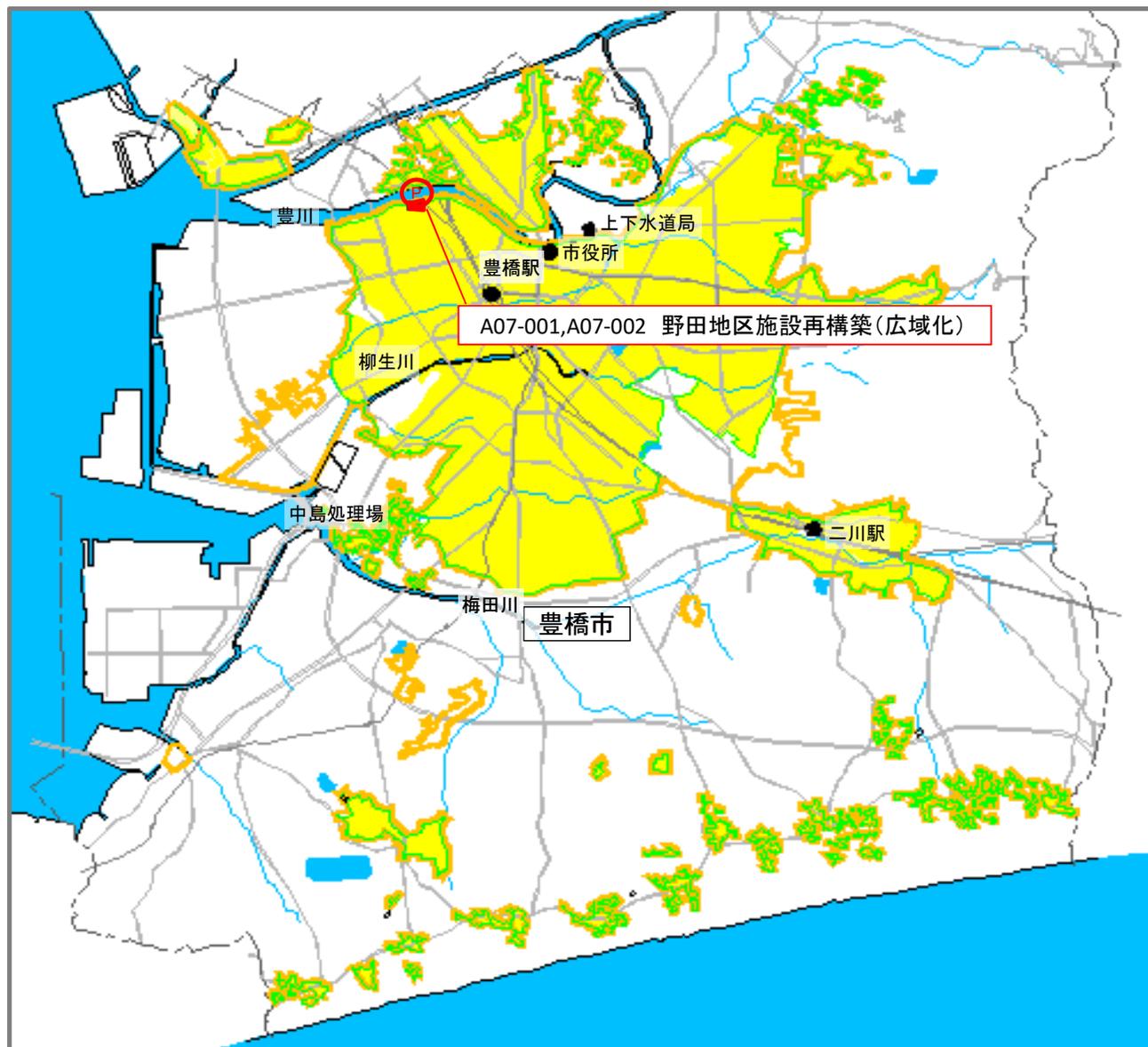
## 事前評価チェックシート

計画の名称： 総合的な下水道整備の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画と適合している。上位計画（渥美湾等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）	○
I. 目標の妥当性	
2) 下水道事業計画と適合している。（豊橋市公共下水道・特定環境保全公共下水道事業計画、豊川流域関連豊橋市公共下水道事業計画）	○
I. 目標の妥当性	
3) 関連する他事業の計画と適合している。関連する他事業（豊川流域下水道）	○
I. 目標の妥当性	
4) 各種法令を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
5) 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
5) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考図面)

計画の名称	総合的な下水道整備の推進		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和6年度 (2年間)	交付対象	豊橋市



- 凡 例
- 全体計画区域(污水)
  - 下水道法による事業計画区域(污水)
  - 既整備区域(污水)
  - 今回計画事業